

欧州車大手に規制逃れ容疑

米追及、罰金5千億円も 経営に影響の恐れ

【ニューヨーク、ロンドン共同】米環境保護局(EPA)は12日、欧州自動車大手ドイツ・クライスラー・オートモビルズ(FCA)が大気浄化法に違反した疑いがあると発表...

暗殺5日前の龍馬書状発見

【共同】幕末の志士坂本龍馬が1867年、京都で暗殺される5日前に書いたとみられる書状が新たに見つかった...

「新国家」の言葉、初確認

【共同】福井藩士の三岡八郎(後)が1867年、京都で暗殺される5日前に書いたとみられる書状が新たに見つかった...

退位へ「特殊事情」明記 陛下の意思、要件とせず

【共同】政府は天皇陛下の退位を巡り、陛下に代限り対象の特別法を制定する形となる憲法改正案を提出する...

政府、特別法巡り検討

政府は天皇陛下の退位を巡り、陛下に代限り対象の特別法を制定する形となる憲法改正案を提出する...

樹海

パラナ州とサンパウロ州が二大日系集積地であること、誰もが認める...

中国、30億人大移動始まる

【北京共同】中国で28日の春節(旧正月)に合わせ、大型連休が始まる...

トランプ氏から職員守れ

【ワシントン共同】米エネルギー省は12日、地球温暖化対策米大統領令に反対する職員を保護する...

移民110周年実行委員会は地方連合会を主役に

オ、パラナ州各州の連合会は、各地の総領事館と直接に連絡を密着して、活動を活性化させる...

Molhos Maruti para cada receita, um molho especial. MARUTI www.maruti.com.br

DIRETOR PRESIDENTE RAUL M. TAKAKI JORNALISTA RESPONSÁVEL TAKAO MIYAGUI

【共同】政府は天皇陛下の退位を巡り、陛下に代限り対象の特別法を制定する形となる憲法改正案を提出する...

【共同】政府は天皇陛下の退位を巡り、陛下に代限り対象の特別法を制定する形となる憲法改正案を提出する...

【共同】政府は天皇陛下の退位を巡り、陛下に代限り対象の特別法を制定する形となる憲法改正案を提出する...

【共同】政府は天皇陛下の退位を巡り、陛下に代限り対象の特別法を制定する形となる憲法改正案を提出する...

【共同】政府は天皇陛下の退位を巡り、陛下に代限り対象の特別法を制定する形となる憲法改正案を提出する...

JAPÃO TRADICIONAL 2017 "Pacote de 17 dias" VIA DUBAI

Molhos Maruti para cada receita, um molho especial. MARUTI www.maruti.com.br

DIRETOR PRESIDENTE RAUL M. TAKAKI JORNALISTA RESPONSÁVEL TAKAO MIYAGUI

Molhos Maruti para cada receita, um molho especial. MARUTI www.maruti.com.br

DIRETOR PRESIDENTE RAUL M. TAKAKI JORNALISTA RESPONSÁVEL TAKAO MIYAGUI

Molhos Maruti para cada receita, um molho especial. MARUTI www.maruti.com.br

JAPÃO TRADICIONAL 2017 "Pacote de 17 dias" VIA DUBAI

ALFAINTER TURISMO (11) 2187-8989(SP) (03)5473-0541(TOKYO)

Myanmar e Cingapura via Dubai 02 noites em Yangon, a capital cultural de Myanmar;

ジャノ- 検察庁長官

任期3期目狙い出馬へ

選出法の改正後は初

「LJ捜査のために必要」と

連邦検察庁でラヴァ・ジャット作戦を取り仕切るロドリゴ・ジャノ-長官が、任期が切れる今年9月以降も同職を継続すべく、3期目に向けて、検察庁内の選挙に出馬する意向だと、13日付付伯字紙が報じている。

内部に強力なライバルが不在

ジャノ-長官は、3選が望まれて、2013年9月に就任し、15年9月に再任された。同氏は14年3月から始まったラヴァ・ジャット作戦に当初から指揮役として関わっており、捜査が円滑に進むた



ロドリゴ・ジャノ-長官 (José Cruz/Agência Brasil)

めに、3選が望まれて、2013年9月に就任し、15年9月に再任された。同氏は14年3月から始まったラヴァ・ジャット作戦に当初から指揮役として関わっており、捜査が円滑に進むた

政策基本金利

大幅利下げで株価一時3%超

「一桁%目指す」と大統領

【既報関連】10日、11日に開かれた中銀の通貨政策委員会(COPOM)で、政策基本金利(Selic)が大方の予想を上回る0.75%ポイント引き下げられ、年利1.3%となった。背景には、金利低下の流

今後の政局運営がカギ

6万4336ポイントをつけた。またドル/レアル相場も、0.57%ドル安レアル高の1ドル=3.175レアルで引



12日、公立校の開校式に出席したミシェル・テメル大統領 (Beto Barata/PR)

政策金利引き下げによって、先物金利も、2013年以降の低水準に下げられた。COPOMは金利引き下げのペースをこのまま保つていく事を示唆して

と予想している。予想を上回る政策金利引き下げは、一般消費者と密接に結びついている

のロジャス・アメリカナスやロジャス・レイナルの7.35%と6.7%などだ。さらに

12日に、聖州ブラリア・グランドで、故人となった兄弟の名を冠した

12日に、公立校の開校式に出席したミシェル・テメル大統領は、「政

州黄熱病で非常事態宣言

感染疑われる患者3日で5倍

【既報関連】ミナス・ジェライス州保健局が12日、同州内で黄熱病感染が疑われる患者が3日間で5倍に増え、110人に達したと発表

東 南 北

2月か3月、その内容も数カ月以内には発表されると予想される中、疑惑の政治家に対する継続

容疑者は逮捕後、12月29日に、薬物使用者で同性愛者のイタベルリ

12日、聖市軍警のマリウ・ダ・シウヴァ、リマ・ダ・シウヴァ、リマ・ダ・シウヴァ、リマ・ダ・シウヴァ

12日、聖市セントロで、83歳の女性が麻薬取引と窃盗容疑で逮捕

G1サイトが報じた。黄熱病感染が疑われる患者と死者は、9日現在の23人と44人から、110人と40人に急増

11日付G1サイトに、11日付G1サイトに、11日付G1サイトに、11日付G1サイトに

11日付G1サイトに、11日付G1サイトに、11日付G1サイトに、11日付G1サイトに

長引く濁水にダムが悲鳴

16日から給水制限開始

長引く濁水のため、連日付G1サイトに報じ

1月最初の10日間の降水量は200ミリ以下だった。連邦直轄区の1月の

1月最初の10日間の降水量は200ミリ以下だった。連邦直轄区の1月の

1月最初の10日間の降水量は200ミリ以下だった。連邦直轄区の1月の

ブリエッテ・ウニコが機能停止

対応求め利用者が長蛇の列

11日以降、聖市地下鉄や都電(CPTM)、バスで使われていた

11日以降、聖市地下鉄や都電(CPTM)、バスで使われていた

11日以降、聖市地下鉄や都電(CPTM)、バスで使われていた

11日以降、聖市地下鉄や都電(CPTM)、バスで使われていた

外国為替市場	
中銀サイトより	1月13日午後4時現在
米ドル相場	3.2173 R\$
売	3.2165 R\$
円相場	0.0280 R\$
売	0.0281 R\$

岡田・大城不動産 OKADA & OSHIRO IMÓVEIS

3272-9885 okada-oshiroimoveis@nethall.com.br

ARACIOABA DA SERRA TERRENO C/CASA TERRENO: 3.000 M² R\$ 700.000,00	VERAVA (IBIÚNA) TERRENO: 8 ha M² R\$ 200.000,00	LIBERDADE APARTAMENTO 1 DORM., 1 SALA, 1 COZ., 1 BANHEIRO, C/1 VAGA, ÁREA ÚTIL 50 M² R\$ 350.000,00	JABAQUARA APARTAMENTO 2 DORM., 1 SALA, 1 BANHE., 1 COZ., C/1 VAGA, ÁREA ÚTIL 52 M² R\$ 430.000,00	LIBERDADE/BELA VISTA APARTAMENTO 2 DORM., 1 SALA, 1 COZ., 1 BANHEIRO, C/1 VAGA, ÁREA ÚTIL 66,50 M² R\$ 480.000,00
BELA VISTA APARTAMENTO 3 DORM., 1 SALA, 2 BANHES., 1 COZINHA, C/2 VAGAS, Á. Ú. 135 M² R\$ 3.500,00	V. MARIANA APARTAMENTO 2 DORM., 1 SALA, 2 BANHES., 1 COZ., C/1 VAGA, Á. Ú. 85 M² R\$ 1.400,00	LIBERDADE APARTAMENTO 2 DORM., 1 SALA, 1 BANHEIRO, 1 COZINHA, C/1 VAGA, ÁREA ÚTIL 89 M² R\$ 1.700,00	LIBERDADE APARTAMENTO 1 DORM., 1 SALA, 1 BANHE., 1 COZ., C/1 VAGA, ÁREA ÚTIL 50 M² R\$ 1.080,00	LIBERDADE APARTAMENTO 1 DORM., 1 SALA, 1 BANHE., 1 COZ., S/ VAGA, ÁREA ÚTIL 51 M² R\$ 1.200,00

Rua Galvao Bueno, 405 Liberdade Sao Paulo - SP

KENREN 第47回移民のふるさと巡り

RONDONIA & TOCANTINS グワポレ移住地

- 復便航空チケット
- 送迎・宿泊・全食込
- ポルト・ベリヨ、パルマス日本人会 訪問、ツアー
- 日本語添乗員
- 旅行保険

発: 2017年03月17日 帰: 2017年03月22日

日本語対応 スペシャルダイヤル (11) 3572-8961

INFORMAÇÕES E RESERVAS (11) 3572-8990 www.serviceglobal.com.br

ニッケイ新聞社 15周年記念

水野龍 “RYO MIZUNO” 移民事業の先鞭を付け 水野龍の伝記

日本語特別価格 **R\$ 25,00**

お問合せ・お申込は(11) 3340-6060

国際派日本人養成講座

伊勢雅臣

「日中友好2千年」という虚構

日本は、中国の冊封体制と中華思想を拒否し、適度の距離感を保ってきた。

※これを読めば自然に、日本の文化や歴史に関心がもてるような話を毎週掲載しています。より多くの二世の方や日本語学習者に読んでもらい、少しでも日本に興味を持ってもらえるよう、最寄りの日本語学校や日系団体の掲示板に張ったり、普段は邦字紙を読んでいる兄弟や子や孫などに記事を紹介してください。

(ニッケイ新聞編集部)

1. 2千年の友好関係?

余談ながら筆者は1997年に、中国の人民解放軍・国防大学を訪問し議論したが、その時、国防大学教官たちは、「日中関係は過去2000年間友好関係にあったのに、日中戦争で日本人がこれを壊してしまった」と説明したので、筆者は「中国は4000年間わたって外国人に朝貢関係しか認めず、必ず三跪九叩頭を強制してきたのに、これが平等な友好関係と言えますか」と反論すると、彼らは「一様に気まずい顔をして沈黙してしまいました」

2. 「卑弥呼」への注目すべき優遇

魏志倭人伝によれば、西暦239年、邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝に使節を送り、男女の生口(奴婢)10人と布を献上した。魏の皇帝は、卑弥呼を「親魏倭王」とし、返礼の品物として銅鏡100枚などを魏使によって卑弥呼のもとに届けた、という。

3. 聖徳太子の対等外交

中国大陸は魏・呉・蜀の三国時代から、匈奴などが侵入した五胡十六国時代、南北朝時代と戦乱が続き、その後、ようやく3百年ぶりに隋が大陸を統一した。高句麗・百濟・新羅の朝鮮半島の三国はただちに使節を送り、それぞれに中華皇帝の臣として官職を授けられ、冊封を受けている。日本も120余年の断絶を経て遣隋使を送った。しかしその姿勢は朝鮮3国とは全く異なったものだった。

4. 唐の日本冊封の野望

しかし、中国も唯々諸々と日本の対等外交を受け入れたわけではない。高句麗との戦いで崩壊した隋の後を受けた唐は、高句麗を滅ぼし、さらに新羅と組んで百濟を攻めた。百濟から救援を求められた日本は水軍を送るが、663年、白村江の戦いで敗北する。

5. 蒙古、襲来

唐が907年に滅亡すると、五代十国内乱の時代を経て、979年に宋が統一を果たしたが、北方の遼・西夏の侵略を受け、多額の銀と絹を送って懐柔に努めた。宋と日本の貿易は盛んに行われたが、公式の外交関係は結ばなかった。

6. 不信と猜疑の冊封体制

鎌倉幕府の執権、北条時宗は使者を追い返したり、帰国に心しない使者は切り捨てたりした。フビライは1274年と1281年、船で大軍を日本に送ったが、鎌倉武士の勇猛果敢な奮戦により、上陸を阻まれた所に台風が襲われ壊滅した。

7. 冊封体制の消滅

明が日本と戦っている間に、勢力を伸ばした満洲の女真族は、明が朝鮮と農民の反乱で滅びた後を統一して、1644年に「清」を打ち立てた。ここからまた3百年にわたる異民族支配が始まる。清はさらにはチベット、モンゴル、ウイグルに版図を広げて、大帝國となった。

8. 中国は中華思想から脱却できるか?

スペインがメキシコやフィリピンのように明を征服したら、その大艦建造技術と大陸の経済力が結びついて、元寇の時を上回る強力な大艦隊で日本に襲いかかってくる事を恐れたという。朝鮮は北京の明皇帝に救援の要請をした。本来なら中華帝國は冊封体制を外敵から守つてやるのが建前であるが、実態はそう単純なものではなかった。明は日本軍の動向を観察の名目で使節を派遣するが、その真意は「日本と朝鮮が陰で結んでいるのではないかと」いう疑いからだった。

9. 中国に対する適度の距離感

明治日本の指導者達は、アジアに押し寄せてくる欧米勢力から、国家の独立を守るには、内に近代的な国民国家を作り上げ、外に開国して早急に近代的な国力・軍力を持つ必要がある、と考えた。そしてさらに朝鮮も清の冊封体制から独立させて近代化を進めさせようとした。しかし朝鮮は、日本からの国書に「皇上」「奉勅」など、中華皇帝しか使つてはならない文字があるとして、受け取りすら拒否する頑迷ぶりを見せた。

10. 中国は中華思想から脱却できるか?

清も朝鮮をあくまで冊封体制に留めようとして、ここに日清戦争が始まった。この戦争で清國は敗北し、朝鮮とう最後の服屬国を失ったことで、中華帝國による冊封体制は完全に消滅した。日本は7世紀初頭の聖徳太子外交以来、中華帝國による冊封体制を拒否してきたが、奇しくもそのとどめを刺す役回りも担つたのである。

11. 中国は中華思想から脱却できるか?

我が日本軍がソウルを陥落させ平壤に迫ると、明も自らの安全のために、出兵した。しかし、北方のモンゴルからの侵攻にも備えなければならなかったため、朝鮮側にはまったく無断で、朝鮮分割を含む対日講和交渉が開始された。朝鮮は分断された。

現代世界は多くの主権国家が対等な立場で条約を結んだり、国際機構に加盟したりする事を前提として、自立した力のある民族は、自ら主権国家を構成するのを望まないと考えられている。しかし長く冊封体制を続け、中華思想を抱いてきた中国人には、この世界は居心地の悪い世界である。俗な言葉で言えば、今までやがての親分をやつてた人間が、急に町内会の一員になるようなものである。今後、心掛けを改めて、国際社会の平等な構成員としてやってくるには、相当な心的葛藤を克服しなければならぬであろう。異民族を多く抱え、また国家統合の求心力として中華思想しか持たない中国にとつて、これは国家の存立を揺るがしかねない問題である。それに対して、我が国の方は古代から中国の冊封体制を拒否し、自主独立の国としてやってきた。明治以降、近代の国際社会にすんなり溶け込めたのも、対等な主権国家間の外交という経験があったからである。

我が国の先祖は1300年も前から「中華思想」や「冊封体制」という中国側の建前を拒否し、大陸との接触を文化的・経済的なものに限って、大陸の戦乱に巻き込まれる事を極力避けてきた。日中関係がほとんど期間、平和に保たれたのは、友好というより、日本側が中華帝國に対して適度の距離感を保つてきた事が原因である。結果的に見れば、それは大成功だった。この先人の知恵を我々は継承すべきである。

【参考文献】(1) 杉山徹宗「真実の中国4000年史」、祥伝社黄金文庫、H16。(2) 中西輝政「帝國としての中国」、東洋経済新報社、H16。

『世界が称賛する国際派日本人』伊勢さん新著、100冊限定販売。『世界が称賛する国際派日本人』の著者、伊勢雅臣さんの新刊『世界が称賛する国際派日本人』(育鵬社)が昨年10月に日本で刊行された。今作では前著で示した日本独自の歴史や文化がどのような人間を生み出したのかを、明治から現代までの人物を中心に全17編で紹介する。編集部ではさっそく100部を取り寄せた。遠隔地から購入できるような日系書店でも販売する。紹介されるのは、四千万人を感染症から救ったノーベル賞科学者・大村智博士や世界中の人々から称賛された変革の指導者・明治天皇ら。伊勢さんはあとがきで「一隅を照らす、これ即ち、国の宝なり」という天台宗の開祖・最澄の言葉を引用し、「無数の口ソクが国土の隅々まで照らし出し、しかも太古の昔から次々に灯を受け継いで国全体を明るくしてきたのが日本なのです。(中略)本書の登場人物の灯が皆さん方の口ソクに受け継がれ、周囲を照らす一助となれば、著者としてこれに優る喜びはありません」と心境を語っている。販売価格は120レアル。ニッケイ新聞(11・3340・6060)ほか、太陽堂(同・3208・6588)、ファミマ、ギ竹内書店(3104・3399)、高野書店(同・3209・3313)などで購入できる。

国際派日本人養成講座
発行人=伊勢雅臣(文責)
Mail: ise.masaoji@gmail.com
Twitter: https://twitter.com/ise_masaoji
無料購読申込・取消: http://blog.jog-net.jp/

木を植える

サンパウロ

小山 昭朗

木を植える それはつづなうこと

木を植える それは折ること

木を植える それは歌うこと

木を植える それは手をすますること

木を植える それは目をすますること

木を植える それは目をすますること

教育勅語に学ぶ

サンパウロ

村上 佳和

ブラジルにおける政治 家による私利私欲、それ

ブラジルも30年くら い前までは、家の前庭は

低層根、この30年以 来は高い二米位の鉄柵中

窓という窓は鉄柵の柵 までの生活、悪盗其は自由

はつかまつも更正さし てるか悪学校で、出てき

安全して寝る事が出来 る。ブラジルも30年くら

は、このプロジェクトが 始まった翌年、移民百周

15分間だけ、と秘書 の方から聞いていたが、

我々のプロジェクトの 話を熱心に聞いて下さり

また、岡田理事長がこ れまでやって来られた内

外での素晴らしい植林活 動に感動しながらお話を

聞いていたら、何と2時 間以上も経っていた。岡

真夏の夜の夢

イタベチニガ

和賀 希耕

日本には「カプセル宿 泊所」というのがあ

泊所」というのがあら しい。ずいぶん前から

あつた90年代にも、ホ テル代よりも安く便利

だと思つてきた。しかし 緑がなかったのか、見た

こともない。最近では 外国人観光客が増え、その

観光客が増え、そのカプ セル宿泊所を利用してら

業に喜びを感じるには意 外だった。自分が植えた

木々が大きく成長した姿 を見たと、良く育つてく

るのを見て、抱きしめて やりたくなる程である。

ブラジルの木は成長が 早く、80センチの苗木

を植えると7年位で立派 な森を形成するのだ。特

に大きなプロジェクトに 参加したり、協力した

これをうまく利用する方 法はないだろうか。文

法はないだろうか。文 献は少ないが、自分の家

の計画があるなら、ブラ ジルの庭に一本の木を、

植えてみよう。そして 「木を植える」こと

は、夢をみること、夢を 実現すること、夢を思

うこと、夢を叶えること である。それは、

独断で予想！都知事選挙

早川 量通

小池百合子が東京都知 事に2016年8月2日

に就任して、2017年 1月2日で5か月になっ

た。その間、東京都大改 革を旗印に透明性の公開

決定過程の透明性を実行 し、築地市場からの食

安全、安心を主とした理

を旗印に透明性の公開

「カプセル宿泊所」を建 設したらどうか。日

本から材料を持って来る 必要はなく、ブラジル

の庭に一本の木を、植 えてみよう。そして

「木を植える」こと、夢 を実現すること、夢を

思いうこと、夢を叶える ことである。それは、

これをうまく利用する方 法はないだろうか。文

コーラス初経験

ソロカバ

齊藤 利治

ある日お友達に誘わ れ、コーラスに参加す

ることになりました。歌 うことになりました。歌

うことになりました。歌 うことになりました。歌

うことになりました。歌 うことになりました。歌

うことになりました。歌 うことになりました。歌

うことになりました。歌 うことになりました。歌

うことになりました。歌 うことになりました。歌

練習は個人の大人数で 行われ、私たちが夫婦

参加者皆ソロカバ日知 化育協会の会員だと知

りました。そして、2017年のお正月

と、2017年のお正月 と、2017年のお正月

と、2017年のお正月 と、2017年のお正月

と、2017年のお正月 と、2017年のお正月

と、2017年のお正月 と、2017年のお正月

と、2017年のお正月 と、2017年のお正月

祝賀会の席で、当初の コーラスとして合唱す

ると言っていました。こ こ数年

間、ソロカバに在りてま ずか、会費でなかった

が、会費でなかったた んが、早急に入会させ

ていただきました。そし て、晴れて参加しまし

た。私たちが誘って くれた坂田様、コーデ

ィ、メッルでの投稿を 歓迎します。

が、会費でなかったた んが、早急に入会させ

ていただきました。そし て、晴れて参加しまし

た。私たちが誘って くれた坂田様、コーデ

ィ、メッルでの投稿を 歓迎します。

が、会費でなかったた んが、早急に入会させ

ていただきました。そし て、晴れて参加しまし

祝賀会の席で、当初の コーラスとして合唱す

ると言っていました。こ こ数年

間、ソロカバに在りてま ずか、会費でなかった

が、会費でなかったた んが、早急に入会させ

ていただきました。そし て、晴れて参加しまし

た。私たちが誘って くれた坂田様、コーデ

ィ、メッルでの投稿を 歓迎します。

が、会費でなかったた んが、早急に入会させ

ていただきました。そし て、晴れて参加しまし

た。私たちが誘って くれた坂田様、コーデ

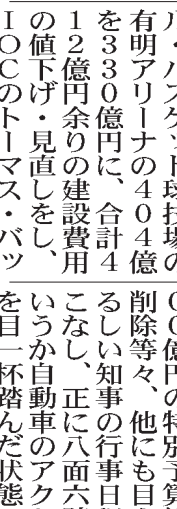
ィ、メッルでの投稿を 歓迎します。

が、会費でなかったた んが、早急に入会させ

ていただきました。そし て、晴れて参加しまし



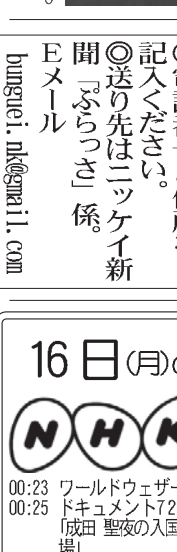
小池百合子東京都知事



小池百合子東京都知事



2017年お正月祝賀会にて当会初のコーラス披露



2017年お正月祝賀会にて当会初のコーラス披露



2017年お正月祝賀会にて当会初のコーラス披露

特別寄稿

消えゆくか、沖縄の「ティーゲー」文化 10年ぶりの故郷の大変化に嘆息

聖市 ヴィラカロン在住 毛利 律子



沖縄伝統舞踊のパレードの様子 (出典のないものは全て毛利さん提供)

県民から喜びの掛け声、指笛が飛び交い、ブラジルのサンバ、ハワイのフラダンスがパレードを一層華やかにしたよう

それが先立つて、24日号では、空手の「形」の集団演武の人

移民研究者による表現では、沖縄の出身者を「移住者」に分類し、移住者と移住者でない人たちが、「移住者」から本土に移住し、沖縄以外に土地で住んでいる人たちが「沖縄出身者」と呼ぶ。アメリカ軍政府の統治下にあった1945年から1972年までの27年間、英語では「オキナワ」の語尾に「O」を付けて「オキナワ」と呼ばれる「オキナワ人」と呼ばれていた。



亀甲墓 (By No machine-readable author provided. Uchinanchu assumed, via Wikimedia Commons)

「沖縄出身者」の中には、その白い砂浜で、いまでは有名な沖縄土産となった「星砂」を見つけた時の喜びを忘れない人も数多くいる。

その数は、2013年8月にインドで記録した809人を大幅に上回り、空手の発祥地・沖縄を内外にアピールするこの閉会式には、1万5395人が参加して今大会を盛り上げ、別れを惜しんだ。翁長雄志知事は、その日を「世界のウチナーンチュの日」と制定することを宣言してグランド・フィナーレで幕を閉じたのである。

その変化は、特に那覇市国際通り周辺、亀甲墓(向中墓・一族の墓の激減、嘉手納基地正面ゲートに立つ「道の駅」の復活)など、国内のみならずアジアからの観光客等、新たな客層への対応のために北中部に建設された巨大ショッピングモール、シヨッピングセンター「プラザハウス」などの著しい変化などである。

「沖縄出身者」の中には、その白い砂浜で、いまでは有名な沖縄土産となった「星砂」を見つけた時の喜びを忘れない人も数多くいる。

その変化は、特に那覇市国際通り周辺、亀甲墓(向中墓・一族の墓の激減、嘉手納基地正面ゲートに立つ「道の駅」の復活)など、国内のみならずアジアからの観光客等、新たな客層への対応のために北中部に建設された巨大ショッピングモール、シヨッピングセンター「プラザハウス」などの著しい変化などである。

この間に、史書や外交文書の編纂、漆器や陶芸、染色などの美術工芸、琉舞や組踊りなどの伝統芸能、宮廷料理な

3日の3カ月間に渡って、日本軍と米軍の間で繰り広げられた沖縄戦の激しさは「ありつけた地獄を一つにまとめた戦争」と表現されている。

「道の駅かてな」の正面」

「道の駅かてな」の上から望める基地の様子」

北中城村屋宜原の交差点には「ライカム」という表示がある。それは、琉球軍司令部(Ryukyuan command)の略語であるが、現在その略語が本島の大手シヨッピングモールが建設されている。7万8千平米というから広大であるが、マチャガー(雑貨屋)でユンタク(おしゃべり)をする買い物客に慣れている県人には、慣れない人々には、広い売り場を歩き回れないので、リビーターにはなれないのだそうである。

その交差点近くには、1950年代から米軍家族向けに建てられた老舗のシヨッピングセンターがある。そこには沖縄だけの「島」の結束のため、血縁一族のお骨が収められる墓、までも移転を余儀なくされる。移転に際しては、移転の費用は沖縄県が負担する。移転した墓の周りには、沖縄県が建てた墓園がある。沖縄県が建てた墓園は、沖縄県が建てた墓園である。

沖縄県が建てた墓園は、沖縄県が建てた墓園である。

「道の駅かてな」の上から望める基地の様子」

北中城村屋宜原の交差点には「ライカム」という表示がある。それは、琉球軍司令部(Ryukyuan command)の略語であるが、現在その略語が本島の大手シヨッピングモールが建設されている。7万8千平米というから広大であるが、マチャガー(雑貨屋)でユンタク(おしゃべり)をする買い物客に慣れている県人には、慣れない人々には、広い売り場を歩き回れないので、リビーターにはなれないのだそうである。

その交差点近くには、1950年代から米軍家族向けに建てられた老舗のシヨッピングセンターがある。そこには沖縄だけの「島」の結束のため、血縁一族のお骨が収められる墓、までも移転を余儀なくされる。移転に際しては、移転の費用は沖縄県が負担する。移転した墓の周りには、沖縄県が建てた墓園がある。沖縄県が建てた墓園は、沖縄県が建てた墓園である。

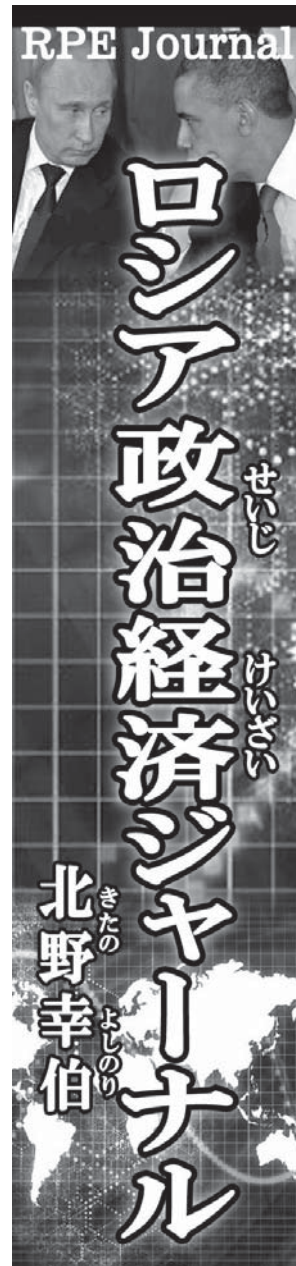
沖縄県が建てた墓園は、沖縄県が建てた墓園である。

沖縄県が建てた墓園は、沖縄県が建てた墓園である。

沖縄県が建てた墓園は、沖縄県が建てた墓園である。

沖縄県が建てた墓園は、沖縄県が建てた墓園である。

沖縄県が建てた墓園は、沖縄県が建てた墓園である。



1月10日版

米中冷戦時代がはじまる

ロシアを巻き込む中国包囲網

モスクワ、1月7日、8日の夜は、マイナスイオンまで下がりました。うら寒い。

前号と前々号で「2017年世界はどうなる？」という話をしました。

二つの時流がありま

一つ目は、「グローバルリスムからナショナリズム」という時流。

これで、「イギリスのEU離脱」「トランプ勝利」が起った。「アメリカも一つは、「アメリカと中国は対決する」という時流。

オバマさんが作った流れが、トランプでもっと強くなっていく。

しよつちゅう書いています。

1937年、日中戦争がはじまりました。

この時、中国は、アメリカ、イギリス、ソ連から支援を受けていた。

(初期は、ドイツからも支援を受けていた)

つまり、日本は、アメリカ、イギリス、ソ連、中国の4大国と戦っていたのです。

こんなもん、勝てるはずがありません。

私は自虐史観の持ち主ではありませんが、米英ソ中を同時に敵にまわす



トランプ米次期大統領 (Gage Skidmore, via Wikimedia Commons)

「冷戦時代」がはじまります。

「冷戦時代」は、日本にとつてどうだったのでしょうか？

二つの側面があります。

まず、ソ連という巨大な脅威がある。

「核戦争で世界は破壊する」という恐怖が、いつでもありました。

ゴルバチョフが登場した80年代半ばまで、その脅威は、日本とは「日米安保」が結ばれた。

「日米安保」には二つの目的がありました。

まず第一に、ソ連の脅威から日本を守ることに

第二に、日本が再びアメリカに逆らわないよう

にする。

2番目の理由で、アメリカは日本を守るが、日本はアメリカを守らな

くていい」という、「変な軍事同盟になった。

日本がアメリカを守るために、相応の軍事力をもつ必要がある。

日本に軍事力を持たせると、またアメリカに歯向かうかもしれない。

▼米ソ冷戦下で、空前の成長を遂げた日本経済

「冷戦」は、日本にとつてどうだったのでしょうか？

二つの側面があります。

まず、ソ連という巨大な脅威がある。

「核戦争で世界は破壊する」という恐怖が、いつでもありました。

ゴルバチョフが登場した80年代半ばまで、その脅威は、日本とは「日米安保」が結ばれた。

「日米安保」には二つの目的がありました。

まず第一に、ソ連の脅威から日本を守ることに

第二に、日本が再びアメリカに逆らわないよう

にする。

2番目の理由で、アメリカは日本を守るが、日本はアメリカを守らな

くていい」という、「変な軍事同盟になった。

日本がアメリカを守るために、相応の軍事力をもつ必要がある。

日本に軍事力を持たせると、またアメリカに歯向かうかもしれない。

尖閣問題や戦争の可能性は？

「尖閣問題や戦争の可能性は？」

「日本に軍事力を持たせたくない」という、アメリカが、日本の安全を保障した。日本は経済に専念できた。

「属国」なのはその通りなのですが、実際日本は、「冷戦でもっと恩恵を受けた国」だったの

です。

冷戦は、1991年、ソ連の崩壊で終わりました。

日本経済の繁華も冷戦とほぼ同じ時期に終了。以後、「暗黒時代」に突入していきま

す。

冷戦は、1991年、ソ連の崩壊で終わりました。

日本経済の繁華も冷戦とほぼ同じ時期に終了。以後、「暗黒時代」に突入していきま

す。

冷戦は、1991年、ソ連の崩壊で終わりました。

日本経済の繁華も冷戦とほぼ同じ時期に終了。以後、「暗黒時代」に突入していきま

す。

「冷戦」は、日本にとつてどうだったのでしょうか？

二つの側面があります。

まず、ソ連という巨大な脅威がある。

「核戦争で世界は破壊する」という恐怖が、いつでもありました。

ゴルバチョフが登場した80年代半ばまで、その脅威は、日本とは「日米安保」が結ばれた。

「日米安保」には二つの目的がありました。

まず第一に、ソ連の脅威から日本を守ることに

第二に、日本が再びアメリカに逆らわないよう

にする。

2番目の理由で、アメリカは日本を守るが、日本はアメリカを守らな

くていい」という、「変な軍事同盟になった。

日本がアメリカを守るために、相応の軍事力をもつ必要がある。

日本に軍事力を持たせると、またアメリカに歯向かうかもしれない。

「冷戦」は、日本にとつてどうだったのでしょうか？

二つの側面があります。

まず、ソ連という巨大な脅威がある。

「核戦争で世界は破壊する」という恐怖が、いつでもありました。

ゴルバチョフが登場した80年代半ばまで、その脅威は、日本とは「日米安保」が結ばれた。

「日米安保」には二つの目的がありました。

まず第一に、ソ連の脅威から日本を守ることに

第二に、日本が再びアメリカに逆らわないよう

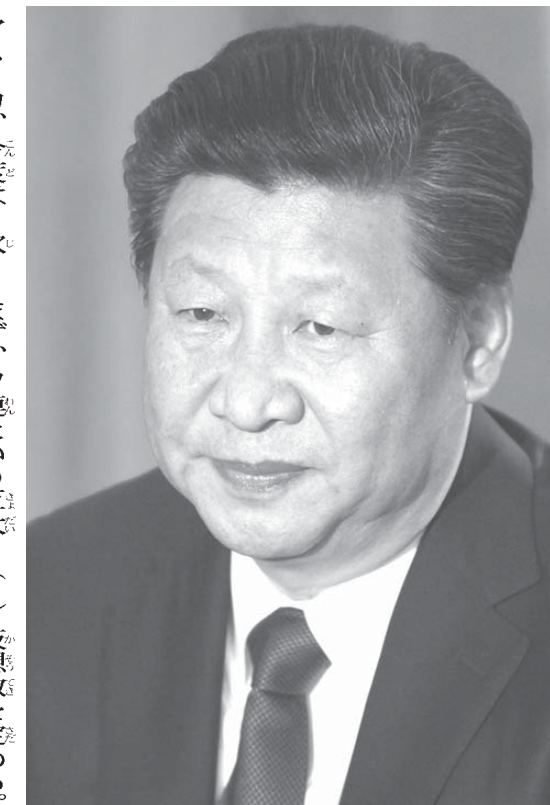
にする。

2番目の理由で、アメリカは日本を守るが、日本はアメリカを守らな

くていい」という、「変な軍事同盟になった。

日本がアメリカを守るために、相応の軍事力をもつ必要がある。

日本に軍事力を持たせると、またアメリカに歯向かうかもしれない。



習近平・中国国家主席 (By Foreign and Commonwealth Office, via Wikimedia Commons)

「冷戦」は、日本にとつてどうだったのでしょうか？

二つの側面があります。

まず、ソ連という巨大な脅威がある。

「核戦争で世界は破壊する」という恐怖が、いつでもありました。

ゴルバチョフが登場した80年代半ばまで、その脅威は、日本とは「日米安保」が結ばれた。

「日米安保」には二つの目的がありました。

まず第一に、ソ連の脅威から日本を守ることに

第二に、日本が再びアメリカに逆らわないよう

にする。

2番目の理由で、アメリカは日本を守るが、日本はアメリカを守らな

くていい」という、「変な軍事同盟になった。

日本がアメリカを守るために、相応の軍事力をもつ必要がある。

日本に軍事力を持たせると、またアメリカに歯向かうかもしれない。

メールマガジン
「ロシア政治経済ジャーナル」
発行者 北野 幸伯
Copyright (C) RPE Journal All Rights Reserved. 358
アドレス変更・解除は
http://www.mag2.com/m/0000012950.html

kenko hirose
健康食品
プロポリス・アガリクス専門店
日本への発送もしております。
Rua Barão de Iguape, 208 - Liberdade - São Paulo
(パロン・デ・イグアペ街とガルボン・フェノ街の角)
Tel.: (11) 3271-5608 - Fax: (11) 3271-5716
E-mail: kenkohirose@uol.com.br

プロポリス専門店
ムラサン健康食品
MURASAN PRODUTOS NATURAIS
プロポリス 有名ブランド各種 電石けん アサイーベリー 健康食品その他
Rua Galvão Bueno, 364 - box 3 - Liberdade - SP
Tel./Fax: (11) 3207-4490 - www.murasankenko.com.br
(日本への発送もしております)

Shiatsu 指圧・整体・針灸で
腰痛ヒザの痛み、首の痛み、
坐骨神経の痛み
Prof. Minoru Kohakura
Tel: (11) 3262-0835
Av. Paulista, 509 Sala 7 (外ロ・プリガテロ近く)

NEOVISIE Oftalmologia
中野眼科 ブラジル眼科学会
認定の眼科専門医
5548-7802
白内障・緑内障・糖尿病や高血圧に対しての網膜病、
レーザー光線での近視・遠視・乱視の手術
CIRURGIA de CATARATA, GLAUCOMA, TRATAMENTO de
DOENÇAS da RETINA, CIRURGIA a LASER
日本語が通じて安心出来るスタッフが対応します。
Rua Machado Bittencourt, 205 Cj. 93 Vila Mariana
METRÔ STA. CRUZ 駅より徒歩約2分です。

CLÍNICA MÉDICA ORIENTAL NAKATA
寝がたい、
首・肩・腕の痛み、
腰痛、ギックリ腰、
坐骨神経痛は
和泉整骨 法で
WA NYU SEI TAI
SADAKAZU NAKATA PhD
CIÊNCIAS ALIADAS DA SAÚDE
TEL: (11) 5571-4113
(11) 5083-6756
Rua Baltazar Lisboa, 391 - CEP 04110-061
Vila Mariana - São Paulo - SP
Admite-se
estagiário(a)
研修生募集中
(男女)

補聴器専門店 リベルターテ
ORIENT AUDIO 補聴器を使ってる
けど効果が良くない?
私達が解決致します!
品質と適正な価格 (山本パトリア)
CRFa 2 - 16125
Tel.: (11) 3340-9190
Rua Galvão Bueno, 412 cj. 29 Liberdade
Próximo ao Nikkey Palace Hotel

勝ち組子孫が国相手に勝訴

「父はテロリストではない」

第一審で誤認認定と慰謝料

「父はテロリストではない。国家に間違いを認めてもらい、謝罪してほしい」と。弁護士の佐藤真二さん(53、二世)、従兄弟の佐藤民生さん(54、二世)ら佐藤家の3兄弟は、父が1950年に「国民前衛隊」の一員として逮捕され、3年7カ月も拘留された。10年ほど前から父の調査などを調べ始め、あまりに法的にいい加減な状態であったことが分かったために2011年に裁判を起した。3件のうちの2件では敗訴したが、澄夫さんの件は昨年11月に第一審で勝訴した。



手前が真二さん、奥が民生さん

「僕らは1980年頃、その説明を父に尋ねた時、父が捕まっていたことに初めて刑務所に入っていたことを聞いた。2000年に『コラソニイ』(フエルト)という雑誌で、父が坊主頭で並んで写っている奇妙な写真があり、カンパニア・ダス・レト



1954年にガルス刑務所を出た時に40人が記念撮影。全員日本人で坊主頭の青広という異様な様子

大目小目

佐藤澄夫さんの裁判書を見せると、1950年12月2日に逮捕されたという書類が、かなりムチャクチャ。しかも逮捕された3カ月ほど前に解雇されたという書類を載せただけに「テロリスト」として逮捕されたのか、とだけ聞かされた。佐藤真二さんは「父は本が好きな人で、『世界画報』を良く読んでいたが、決して『狂言』という本がなかった。『勝つた負けた』という信念の問題と、テロリスト認定は間違っている。当時の金額にして100万レアル(その後66年間の価値修正を加える)というもの。ただし、澄夫さんの件は、他2件では認められなかった。澄夫さんの件を、検察側は上訴する」と見られる。

日舞京藤間の舞初め

「京藤間流新年舞初め」をカンパニア・ダス・レト文化協会(Rua Camargo Passu, 118, Jardim)が、22日正午から(Granbarra, Campinas)で開催する。入場無料。今年で35回を迎えたイベントでは、最年少の20代から最高齢80代まで、約35人の舞踊家たちが参加する。

アマゾン移住90年へ意気込み

2年後に控え、ベレン新年会で

「ベレン」パラ州の主要日系団体が、8日、新年祝賀会を開催した。会場となった汎アマゾン日伯協会の神内講堂には約200人が集り、旧年を省みつつ新年を祝った。日伯協会の生田勇治会長はじめ、アマゾンア

「恒例の餅つきでは酒樽が各代表者らによって開かれ、パラ州熟年クラブの諸君が乾杯し、新年を祝った。余興は琴の演奏で始まり、パラ州民謡クラブの日本舞踊「日伯協会の太鼓」が披露された。恒例の餅つきも人気が高く、お雑煮やあんこ餅が振るまわれ、酒樽の前には列が出た。(パラ州、下小蘭、通信員)



恒例の餅つきで新年を祝った

保養回講習会7都市で

保坂講師が来伯し意欲

ブラジル修養回講習会(保坂会)は、日本本部長の保坂正志さんを講師として、約1カ月に渡り、聖パウロ、サンパウロ、ブラジリア、ベレン、マナウス、ポルタレザ、カマピリャの7都市で講習会を行う。「愛と汗」

「保坂会」は、保坂正志さんを講師として、約1カ月に渡り、聖パウロ、サンパウロ、ブラジリア、ベレン、マナウス、ポルタレザ、カマピリャの7都市で講習会を行う。「愛と汗」

オリヤ

「伯人サッカークラブ」

「伯人サッカークラブ」の存在意義は大きい。7人制サッカーリーグ初代王者を目標に掲げるが、それよりも大事なのは、運営方針にある「共生」というキーワードではないか。

死亡通知並びに葬儀のお知らせ

去る一月十二日、サンタ・クルス病院にて永眠しました。生前ご厚誼を賜りました皆様方に、謹んでお知らせ致します。父 清水 光明(七十歳) 儀

PERFUMARIA TAKEO 化粧品専門 たけお店 二九四一九三三

病氣平癒・健康祈願 南米神宮 R. Estado de Israel, 76 VI. Clementino - S. Paulo - SP

HANDA & HANDA - ADVOCACIA Dr. PEDRO HANDA Rua da Glória, 332 - sala 51 Liberdade - São Paulo - SP

サンパウロ日伯看護協会 日伯友好病院 ENKYO 最新設備と専門スタッフを備えた日伯友好病院は真心込めた医療をあなたへお届けします 24時間受付

サンパウロ日伯看護協会 リバレルダデー医療センター ENKYO 日本語で対応します 受付時間 月～金 07:00～18:30 土 07:00～12:30

日本人の特質 Os Japoneses e seus legados わ 販売価格 R\$ 20

死亡通知並びに葬儀のお知らせ 父 清水 光明(七十歳) 儀 去る一月十二日、サンタ・クルス病院にて永眠しました。

Rússia

Comentário - Enfoques de 2017: Meios de desenvolver as relações entre Japão e Rússia

Neste Comentário, da série “Enfoques de 2017”, o diretor do departamento de estudos regionais do Instituto Nacional de Estudos de Defesa, Shinji Hyodo, fala sobre meios de desenvolver as relações entre o Japão e a Rússia. “No final do ano passado, a reunião de cúpula nipo-russa foi realizada em Yamaguchi, base eleitoral do primeiro-ministro japonês, Shinzo Abe. Ele e o presidente da Rússia, Vladimir Putin, dialogaram frente a frente por cerca de 95 minutos, em companhia unicamente de intérpretes. Após o encontro, o premiê japonês declarou a repórteres que discutiu quase todo o tempo com Putin a possibilidade de conclusão de um tratado de paz e a questão territorial entre os dois países. Foi o início do que Abe chama de ‘nova abordagem’, deixando de lado questões jurídicas e interpretações históricas — tidas até então como obstáculos para o diálogo. O certo é que os dois dirigentes iniciaram realmente negociações para a eventual assinatura

de um tratado de paz. Em entrevista coletiva conjunta, o presidente russo reconheceu a importância de negociar um tratado de paz e comprometeu-se a não recuar nesse aspecto. São evidências que surgem à medida que aumenta a importância dada na Rússia a uma conclusão do tratado. O programa nuclear da Coreia do Norte e o declínio da influência dos Estados Unidos fazem mudar o equilíbrio de forças no Leste da Ásia. Concluo que as circunstâncias levam o presidente da Rússia a buscar uma normalização dos laços com o Japão. Putin adotaria esta atitude ao mesmo tempo em que se esforça para mudar a situação atual, na qual Moscou mantém um sólido relacionamento unicamente com Pequim. O lado russo demonstrou, durante a cúpula, um forte interesse em reiniciar as negociações ‘dois mais dois’, de segurança nacional, que reúnem ministros das Relações Exteriores e da Defesa dos dois países. Iniciadas em 2013, as negociações foram suspensas por causa da anexação da Crimeia

pela Rússia. Convém observar, em 2017, se haverá ou não o reinício das negociações de segurança de alto nível — algo que terá forte impacto no desenvolvimento das relações entre o Japão e a Rússia. Ambas as nações compartilham o ponto de vista de que a Coreia do Norte representa uma grave ameaça desde que realizou, em setembro, o seu quinto teste nuclear. O Japão e a Rússia terão pela frente o desafio de eliminar divergências mútuas no modo de encarar preocupações com segurança nacional relacionadas à China, incluindo as atividades marítimas de Pequim. Se os laços entre os Estados Unidos e a Rússia forem estreitados no governo Trump, Moscou poderá amenizar o seu ponto de vista a respeito da aliança nipo-americana, hoje um tanto negativo. Se, simultaneamente, Tóquio e Moscou puderem se aproximar no setor de segurança nacional, serão aceleradas as negociações para assinatura de um tratado de paz, incluindo a questão territorial.”

Olimpíada de Tóquio

Comentário — Desafios deste ano no Japão para a Olimpíada de 2020

Neste Comentário, Hiroshi Yamamoto, professor da Faculdade de Estudos de Esportes e da Saúde da Universidade Hosei, fala sobre desafios que o Japão enfrentará este ano nos preparativos para a Olimpíada e a Paralimpíada de 2020 em Tóquio. “O maior desafio deste ano será decidir modos de dividir responsabilidades entre as várias organizações e grupos envolvidos nos preparativos para os Jogos de Tóquio. Por exemplo, a responsabilidade pela realização de cada competição será da federação internacional do respectivo esporte no decorrer das provas, mas quem dará suporte aos atletas quando eles estiverem fora do local das competições? Este é o tipo de decisão que

precisará ser tomado este ano. Ao falar das Olimpíadas, as pessoas tendem a pensar unicamente nas competições. Na realidade, contudo, os atletas precisam, por exemplo, no dia anterior a cada prova, fazer treino e estadia no local da sua realização. Assim decisões precisarão ser tomadas não só quanto a organizar as competições, mas também quanto ao modo de lidar com praticamente tudo mais nos locais das provas ou fora deles. Outro desafio a enfrentar este ano é a decisão quanto a modos de selecionar o mascote ou os mascotes dos Jogos, assim como pôsteres e canções oficiais. Além disso, aguarda-se a participação de aproximadamente 90 mil voluntários nos Jogos. Especificamente para voluntários que darão assistência a turistas de fora do Japão, planeja-se o lançamento de um programa já para o final de 2017, dentro dos preparativos para a Olimpíada e a Paralimpíada de 2020 em Tóquio. E um grande número de governos municipais se mobiliza para convidar delegações de outras nações a realizar treinamentos nas respectivas localidades. Sabe-se que Yorii, localidade de Saitama, província vizinha a Tóquio, terá um campo de treinos da equipe de atletismo do Butão; e que a cidade de Yokkai-chi, da província de Mie, na região central do Japão, receberá a equipe de ginástica do Canadá. Creio que se tornará mais difundida a ideia de não limitar a realização dos

Jogos a Tóquio, ou seja, de compartilhá-la com o país inteiro. Convém destacar também um projeto a ser lançado este ano com o objetivo de promover a prática de esportes no mundo em desenvolvimento. A iniciativa é do Comitê Olímpico Japonês, com a colaboração do Comitê Olímpico Internacional. O Japão planeja enviar atletas e treinadores a países em desenvolvimento para difundir o seu know-how em diversos esportes e ajudar a melhorar o seu ambiente de prática esportiva local. Faltam ainda alguns anos para que o público possa assistir às competições da Tóquio-2020, mas 2017 é um ano importante para os Jogos porque nele será concluída a parte mais central dos preparativos.”

Coreia do Norte

Comentário – Enfoques de 2017: A questão do desenvolvimento de armas nucleares da Coreia do Norte

Hoje conversamos com o Hideshi Takesada, professor-convidado da Escola de Pós-Graduação da Universidade Takushoku, sobre a questão do desenvolvimento de armas nucleares da Coreia do Norte.

Takesada diz: “A Coreia do Norte foi atingida por novas sanções econômicas da comunidade internacional por causa dos dois testes nucleares e repetidos lançamentos de mísseis que realizou em 2016. Alguns observadores acham que isso poderá dificultar o prosseguimento do desenvolvimento nuclear de Pyongyang em 2017, mas eu acredito que o governo norte-coreano vai continuar com o programa sem sofrer muito com as sanções. Uma das razões para esta previsão é o fato dos especialistas estarem divididos sobre se as sanções conseguirão ou não interromper o comércio de carvão entre a China e a Coreia do Norte. A política instável da Coreia do Sul criou uma situação que diminuiu as preocupações de Pyongyang sobre uma possível reação de Seul ao prosseguimento de seu desenvolvimento nuclear. O presidente eleito dos Estados Unidos, Donald Trump, sugeriu que estaria disposto a reunir-se

com o líder norte-coreano Kim Jong Un numa tentativa de interromper o programa nuclear do país. A Coreia do Norte pode estar achando que seja possível dar início a conversações com os Estados Unidos, com o objetivo de concluir um pacto de não agressão entre os dois países, mesmo se conduzir um teste nuclear ou lançar um míssil. A Coreia do Norte ainda tem obstáculos a serem superados no seu programa de desenvolvimento nuclear. O país só conseguiu realizar uma vez, com sucesso, a reentrada de um míssil na atmosfera. Ainda não está claro se as ogivas nucleares foram construídas num tamanho pequeno o suficiente para que um míssil de longo alcance possa carregá-las por mais de 10 mil quilômetros. Não há dúvidas que a Coreia do Norte vai acelerar seus esforços para adquirir tal tecnologia este ano, como parte de seu programa nuclear. Pyongyang continua realizando seu desenvolvimento nuclear apesar das sanções internacionais.

Se a comunidade internacional mantiver uma política de não dialogar a menos que a Coreia do Norte prometa interromper o programa, seu desenvolvimento nuclear só deverá continuar se acelerando. A comunidade internacional deve suspeitar que o país pode ter conseguido diminuir, com sucesso o tamanho das ogivas nucleares, e precisa encontrar maneiras de persuadir Pyongyang, de forma direta, a não usar nem proliferar ogivas nucleares. A questão dos sequestros permanece entre o Japão e a Coreia do Norte. O governo do Japão vem buscando uma maneira de resolvê-la, e também a questão do desenvolvimento nuclear. Contudo, o Japão deveria separar as duas questões e tentar realizar conversações diretas com Pyongyang o quanto antes para resolver a questão dos sequestros e forçar a Coreia do Norte a sentar-se à mesa de negociações.”

NHK WORLD
RADIO JAPAN

Estas notícias são produzidas pela
NHK WORLD RÁDIO JAPÃO.
nhk.jp/portuguese

Aplicativos gratuitos da NHK WORLD

Rádio em português da NHK
a qualquer hora em qualquer lugar!

NHK WORLD RADIO JAPAN

